宮城県仙台近郊へ医師・看護師を派遣！

心配される被災者の健康　【NGO「シェア」被災地で保健医療の支援中】

「保健医療」の支援を！（東北地方太平洋・沖地震の被災地へ）

国際保健NGO（特活）シェア＝国際保健協力市民の会（本田徹代表理事）は、宮城県名取市「東北国際クリニック」（桑山紀彦院長）よりこのほど要請を受け、医療チームを派遣。同クリニックで保健医療支援・医薬品提供活動を3月16日に開始した。仙台市に隣接する名取市では、東北地方太平洋沖地震により多くの初期医療機関が甚大な被害を受けた。医療従事者・医薬品が圧倒的に不足する被災地で、多数の被災者の診療活動を24時間体制で行っている。さらに、同県気仙沼市に中・長期の保健・医療支援活動のために先遣隊を同月28日から派遣。続いて、第一次～第2次医療チームも同支援活動に加わった。シェアでは、緊急支援募金のほか、医薬品・医療用品の提供や業局などでの募金箱設置協力も受付中。

仙台市に隣接する名取市では、多くの初期医療機関が甚大な被害を受けた。医療従事者、医薬品が圧倒的に不足する被災地で、多数の被災者の診療活動に当たっている東北国際クリニックの桑山院長より要請を受けたシェアは医療従事者派遣・医薬品提供を行っている。

「診療の打合せ」越藤看護師と仁科・大泉医師（左から）

第一次派遣隊として、沢田貴志（シェア副代表）・仁科晴弘・大泉樹の3医師のほか、越藤加奈子・守有紀の2看護師、渡邊亮調達管理調整員）、小林由紀（総調査、調整員）の7人のメンバーが診療支援に派遣され、3月18日、同クリニックに到着した。

震災で家屋や保険証も津波に流されて困っている人やかかりつけの病院に震災のため行けなくなった患者。また、避難所での生活で疲れがピークに達している人々。こういった人たちにいかにしたらベストをつくした診療ができるのかのミーティングを介ロスティシャン（物資するスタッフ。

ロスティシャンの渡邊氏は同クリニックから徒歩10分ほどの場所で津波に流されてきた潮の匂いが漂う〝瓦礫の山〟に遭遇、「呆然と立ちつくしていた」と言う。

一方、同クリニックから車で15分の避難所（名取市立館腰小学校体育館）を訪れたのは大泉医師。ここには約500人が避難。臨時の保健室には周辺の賽護教諭も駆けつけていた。大泉医師が教室を回ると、風邪や皮膚・花粉症の症状などで体調を崩している人が多かった。なかには、慢性疾患の薬を常用していたが、子通状況の悪化で取りに行くことができない人も何人かいた。また、仁科医師は同クリニックで、ボランティアと共に診療にあたった。（この面全写真＝〝シェア〟提供）。

潮の奥い漂う〝ガレキの山〟

館腰小学校体育館の避難所

危険！慢性症患の人

交通状況悪化で「薬がない」!!

シェアメンバーが市民の厚意で預かった医薬品を振り分けている。この震災における被災地では、慢性疾患を抱えている人が常備薬を全て失うなど、常備薬がないことによる健康の問題が発生。

クスリの振り分け！圧倒的に不足の被災地へ

支援の薬が中心部に届いていることはあってもそこから地域の避難所や家で暮らしている個々の人たちまでは、医薬品が届いていないのが現状。また、被災した人たちが取りに行くような交通手段もない。

シェアは東京で支援を受けたほか、一部購入するなどして急遽、薬剤を調達してきた。預かった薬剤は被災者の人々の健康を取り戻すまでは欠かせない宝物。

だから、メンバーは被災者の人々のために、最適な薬剤分配のために必死だ！

（シェアスタッフ日記）（3月22日）より。

東ティモール緊急救援（2006年）

『シェア』とは…？

国内外で保険医療支援

（特活）シェア（国際保健協力市民の会）は、阪神淡路大震災（1996）、新潟中越沖地震、スマトラ沖地震で緊急医療支援を実施したほか、大山健康財団大山奨励賞（2001）、若月賞（2007）、東京弁護士会人権賞・毎日国際交流賞（2008）、秩父宮妃記念結核予防功労賞（2009）、沖縄平和賞（2010）。

看護師の成田清恵さん（左写真）も今回の地震が起きた直後に被災地に駆けつけ、医療ボランティアとして活動中！。

保健医療NGO。

受賞歴：大山健康財団大山奨励賞（1996）、保健文化賞（1997）、医療功労賞（1998）、

募金を受付中（シェアは寄付金控除を受けられる認定NGO）。

このほか、医薬品や包帯などの医療用品の提供

タイ、カンボジア、東ティモール、南アフリカ、日本で人材育成を中心とした保健医療支援を行っている。

健康で平和な世界をすべての人とわかちあう（SHARE）ために、医師・看護師が中心になり、1983年に結成された

http://share.or.jp/share/news/（最新情報）

東北地方太平洋沖地震　緊急支援

【ゆうちょ銀行】

口座番号　00100－1－132730

口座名　特定非営利活動法人シェア国際保健協力市民の会

【クレジット決済】

http://share.or.jp/share/donate/emergency.html

（認定）特定非営利活動法人　シェア＝国際保健協力市民の会

「シェア」緊急支援の問い合わせ先

〒110－0015
東京都台東区東上野1－20－6　丸幸ビル5F
TEL：03－5807－7581
FAX：03－3837－2151〈担当〉飯沢
E-mail：info@share.or.jp
URL：http://share.or.jp